

<概要>

昭和56年度の原子力発電所における従事者の総被曝線量は12,883人・レムと、前年度を49人・レム下回った。また、従事者一人当たりの平均被曝線量は0.32レムと、前年度の0.36レムを下回った。

<更新年月>

1998年05月（本データは原則として更新対象外とします。）

<本文>

原子炉設置者は、「核原料物質、核燃料物質及び原子炉の規制に関する法律」（以下「原子炉等規制法」という。）に基づき、その原子炉に関する作業に従事する者の被曝放射線量が同法に基づく告示に定める許容被曝線量（3レム/3月、5レム/年）を超えないように管理することが義務づけられている。

ここに示した資料は、原子炉等規制法に基づいて実用発電用原子炉施設の設置者から提出された昭和56年度の「放射線管理等報告書」及び行政上の通達に基づく「従事者被ばく放射線量等報告書」等からとりまとめたものである。

原子力安全委員会月報通巻第48号に示された、昭和56年度の原子力発電所における従事者の被曝実績によると、実用発電用原子炉施設における昭和56年度の従事者の被曝実績は、日本原子力発電（株）東海発電所での皮心被曝（18.67レム）1件を除き、表1-1 および表1-2 に示すようにいずれの原子力発電所においても、上記許容被曝線量を下回っている。

なお、昭和56年度の原子力発電所における従事者の総被曝線量は12,883人・レムと、前年度を49人・レム下回った。また、従事者一人当たりの平均被曝線量は0.32レムと、前年度の0.36レムを下回った。

従事者の被曝管理の状況をまとめると表2 の通りである。

<関連タイトル>

昭和55年度原子力発電所における従事者被ばく状況 (12-01-04-01)

昭和56年度試験研究用原子炉における従事者被ばく状況 (12-03-03-03)

放射線影響協会・放射線従事者中央登録センター (13-02-01-26)

<参考文献>

(1) 科学技術庁原子力安全局編（昭和57年）：昭和56年度実用発電用原子炉施設における放射性廃棄物管理の状況及び従事者の被ばく状況について、原子力安全委員会月報、通巻 第48号、11-22.

表1-1 実用発電用原子炉施設における放射線管理の状況

昭和56年度の各発電所の被曝実績（単位：人）

被曝放射線量(μSv)	社員・社員外 従事者の別	0.5 未満	0.5 以上 1.5 未満	1.5 以上 2.5 未満	2.5 以上 3 未満	3 以上 4 未満	4 以上 5 未満	5 以上	計	総被ばく線量 (人・μSv)	平均被ばく線量 (μSv)	原子炉 基数
発電所名												
日本原子力 発電（株） 東海発電所	社員従事者	276	15	0	0	0	0	0	291	34	0.12	1
	請負等社員 外従事者	1,474	91	1	1	0	0	0	1,567	155	0.10	
	計	1,750	106	1	1	0	0	0	1,858	189	0.10	
日本原子力 発電（株） 東海第二発電所	社員従事者	261	16	0	0	0	0	0	277	41	0.15	1
	請負等社員 外従事者	2,495	333	17	1	0	0	0	2,846	477	0.17	
	計	2,756	349	17	1	0	0	0	3,123	518	0.17	
日本原子力 発電（株） 敦賀発電所	社員従事者	148	81	5	0	0	0	0	234	95	0.41	1
	請負等社員 外従事者	2,959	948	91	0	0	0	0	3,998	1,246	0.31	
	計	3,107	1,029	96	0	0	0	0	4,232	1,341	0.32	
東京電力（株） 福島第一 原子力発電所	社員従事者	680	194	17	0	0	0	0	891	271	0.30	6
	請負等社員 外従事者	5,462	2,461	1,175	380	23	0	0	9,501	6,293	0.66	
	計	6,142	2,655	1,192	380	23	0	0	10,392	6,564	0.63	
東京電力（株） 福島第二 原子力発電所	社員従事者	270	0	0	0	0	0	0	270	1	0.00	1
	請負等社員 外従事者	2,383	0	0	0	0	0	0	2,383	13	0.01	
	計	2,653	0	0	0	0	0	0	2,653	15	0.01	
中部電力（株） 浜岡原子力 発電所	社員従事者	320	51	3	0	0	0	0	374	100	0.27	2
	請負等社員 外従事者	3,386	616	62	1	0	0	0	4,065	889	0.22	
	計	3,706	667	65	1	0	0	0	4,439	989	0.22	
中国電力（株） 島根原子力 発電所	社員従事者	199	17	0	0	0	0	0	216	34	0.16	1
	請負等社員 外従事者	1,584	183	6	0	0	0	0	1,773	299	0.17	
	計	1,783	200	6	0	0	0	0	1,989	333	0.17	

（出典）科学技術庁原子力安全局（昭和57年）：原子力安全委員会月報、通巻第48号

表1-2 実用発電用原子炉施設における放射線管理の状況

昭和56年度の各発電所の被曝実績（単位：人）

被曝放射線量(μm) 発電所名	社員・社員外 従事者の別	0.5 未満	0.5 以上 1.5 未満	1.5 以上 2.5 未満	2.5 以上 3 未満	3 以上 4 未満	4 以上 5 未満	5 以上	計	総被ば く線量 (人・μm)	平均被 ばく線 量 (μm)	原子炉 基 数
関西電力(株) 美浜発電所	社員従事者	467	17	0	0	0	0	0	484	53	0.11	3
	請負等社員 外従事者	1,979	327	36	0	0	0	0	2,342	534	0.23	
	計	2,446	344	36	0	0	0	0	2,826	587	0.21	
関西電力(株) 高浜発電所	社員従事者	336	22	0	0	0	0	0	358	55	0.15	2
	請負等社員 外従事者	1,605	481	84	2	0	0	0	2,172	766	0.35	
	計	1,941	503	84	2	0	0	0	2,530	821	0.32	
関西電力(株) 大飯発電所	社員従事者	294	41	1	0	0	0	0	336	73	0.22	2
	請負等社員 外従事者	1,628	481	121	2	0	0	0	2,232	824	0.37	
	計	1,922	522	122	2	0	0	0	2,568	897	0.35	
四国電力(株) 伊方発電所	社員従事者	327	9	0	0	0	0	0	336	26	0.08	2
	請負等社員 外従事者	1,514	98	0	0	0	0	0	1,612	170	0.11	
	計	1,841	107	0	0	0	0	0	1,948	196	0.10	
九州電力(株) 玄海原子力 発電所	社員従事者	290	17	0	0	0	0	0	307	29	0.10	2
	請負等社員 外従事者	1,382	262	20	2	1	0	0	1,667	404	0.24	
	計	1,672	279	20	2	1	0	0	1,974	433	0.22	
総 合 計	社員従事者	3,868	480	26	0	0	0	0	4,374	812	0.19	24
	請負等社員 外従事者	27,851	6,281	1,613	389	24	0	0	36,158	12,070	0.33	
	計	31,719	6,761	1,639	389	24	0	0	40,532	12,883	0.32	

(出典) 科学技術庁原子力安全局(昭和57年)：原子力安全委員会月報、通巻第48号

表 2 従事者被曝管理状況

従事者数(人)	総被曝線量(人・レム)	平均被曝線量(レム)
4 0 , 5 3 2 (3 5 , 9 5 4)	1 2 , 8 8 3 (1 2 , 9 3 2)	0 . 3 2 (0 . 3 6)

() 内は昭和55年度の値